



たづがね

(鵜が音)

6月30日発行

「笑顔いっぱい」

「元気いっぱい」

「夢いっぱい」の西北台っ子

今年も半年が過ぎることになります。新年に1年の目標を立てたことを思い出して振り返ってみるのも一つの節目として良いかもしれません。

さて、6月の学校公開の際には、保護者、地域の方にご来校いただきありがとうございます。下記に評議員さんからのご意見も掲載いたしました。良いことは継続できるように、課題は早期に対策できるように努めてまいります。

さあ、明日からは7月です。1学期中に学び残しがないようにしっかりと学習の確認をしていく時です。テストファイルを持ち帰ったときは保護者の方からも児童へ一つ一つ学びの確認をして欲しいと思っております。よろしく願いいたします。



給食試食会に保護者参加。食育講演会。3年親子でうちわづくり 4年 算数の授業風景

学校評議員さんからのご意見

学校全体について

□ 学校説明会や学校だより等でわかりやすく伝えられている。

□ 校内に入ると児童が元気よく活動している様子が分かる。

□ 校区五町会長にも学校に来てもらえる機会を積極的に作っている。

□ 見守り隊だけに任せず、登下校の通学路を見回り危険なところがないか先生方もチェックしている。

授業の様子について

□ 入学して三ヶ月の一年生は、入学当時と違って、大きな声で意見を述べ集中して学習していた。五人の児童なので、先生の目が全員に届きやすいと感じた。

□ 積極的に手を挙げて発言する児童が多い。

授業以外の様子

□ あいさつをしてくれる児童が多かった。

□ 地域を紹介する新聞記事や地域の危険な場所を調べた地図を作って掲示して、児童に地域に関心を持ってもらう努力がなされている。

保護者・地域との連携について

□ 学校（校長先生）の方針で地域との関わりを大切にしている。

□ 校区の町会長や民生委員に、学校公開の案内を出して、地域に開かれた学校を目指す姿勢が見られる。

□ 校区の全町会を回って、自分の住んでいる地域の理解を深めた遠足は、良い企画だと思う。（ただし、児童達にとっては、遠足として実際どうだったのか。反省点もある企画でした。）

*複数の方の意見をまとめてあることをご了承ください。